

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
京都府中小企業団体中央会

newsline

2022/ 8

新しい働き方検討委員会を設置、開催	1
特集Ⅰ ものづくり補助金活用事例を紹介	2~3
特集Ⅱ 2022年版 小規模企業白書の概要 No.2	4~5
講演会「アートで育てる、アートで育てる」京都市立芸術大学 学長 赤松 玉女 氏	6
中央会NEWS ~2022年4月全ての企業にパワハラ防止措置が義務化!~ 「ハラスメントの内容と防止対策・措置の解説」法律セミナーを開催	6
京都経済お天気	7
新加入会員	8

新しい働き方検討委員会を設置、開催

本会では、令和4年度の事業計画として、コロナ後の「新しい働き方」の探求と雇用安定への取り組み推進を先の通常総会において決定した。7月理事会にて、新しい働き方検討委員会の設置を決定し、第1回委員会を7月19日（火）に京都経済センターにて開催した。

本委員会は、3年に亘るコロナ禍において、在宅勤務、副業・兼業、オンライン、時間差出勤等、働き方が多様化している中、職場でのコミュニケーションの取り方、人間関係、退社後のプライベートの持ち方など、様々な課題が生じている。この様な環境下、従業員の働きがいや働きやすさをいかに高めることができるかが、今後の人材定着、企業価値の向上にも重要であり、このことが企業の生産性の向上、企業の安定的な経営にもつながると考え、コロナ後の中小企業の新しい働き方について、現場目線で検討し議論を深め、広く発信していくこととしている。



委員会開催の様子



増井委員長

委員長	増井 俊三（副会長、明和協同企業組合 代表理事）
副委員長	舞鶴 一雄（副会長、西陣織工業組合 理事長）
委員	横山 長尚（理事、京都府菓子工業組合 代表理事）
〃	桂田 佳代子（理事、京都コンピューターシステム事業協同組合 理事長）
〃	山添 宏明（理事、京都青年中央会 会長）
〃	小林 剛一（協同組合日新電機協力会 代表理事副理事長）
〃	北野 均（ヤサカグループ無線事業協同組合 事務局長）
〃	小野 雅世（京の宿 綿善旅館 おかみ）
特別委員	青山 隆夫（京都府商工労働観光部労働政策課 課長）
〃	五味 孝昭（京都市産業観光局地域企業振興課 課長）

（敬称略）

ものづくり補助金活用事例を紹介

本事業は、本会が京都府地域事務局として革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、試作品開発・設備投資等を支援するために実施致しました。

今後、新たな試作開発や販路開拓に挑戦しようとする中小企業の皆様にとって参考となるよう、令和3年10月に取りまとめた成果事例集より本事業を紹介致します。

※令和元年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 成果事例集—京都府—より抜粋

NKE株式会社

☆事業計画

京くみひもを利用した高効率空気圧人工筋肉駆動アシストロボットの開発

☆事業計画の概要

現状、人間装着型身体アシストロボットは、装着状態での生活動作は困難である。本事業では、空気圧人工筋肉の性能向上・細径化を行い、衣服感覚で着用可能でスタイリッシュなパワーアシストロボットの試作と評価を行う。

- 代表者名 中村 道一
- 設立年月日 1969年8月14日
- 所在地 〒617-0828 京都市伏見区羽束師菱川町 366-1
- 電話 (075) 924-0653
- URL <https://nke.co.jp/>
- E-mail promotion@nke.co.jp
- 資本金 297,000 千円
- 従業員数 158 人
- 業 種 はん用機械器具製造業
- 得意分野 全体最適モノづくりの提案、および支援機器の開発・製造・販売



NKE株式会社本社

【事業者の概要】

1969年設立。エアチャック、コンペア、省配線機器など、モノづくり現場を支援する様々な機器の設計・製造・販売を実施。特注品や自動機の設計製作にも対応しています。

【主要取引先】

大手自動車メーカー、電機部品メーカー、家電メーカー
機械工具商社など

【主要製品】

エアチャック、コンペアなど



エアチャック



コンペア

「目的、取組のきっかけ」

◆ウェアラブルなアシストスーツを目指して

当社は、コンペアやアクチュエータ（駆動装置）など、工場の自動化設備を中心に製造するものづくりメーカーです。当社の持つ技術を応用して新しい事業展開ができないかと検討したことが取組のきっかけでした。

その中で着目したのが人の動作を補助するアシストスーツです。アシストスーツはすでに実用化されていましたが、モーター式のものは大きくてかさばり、着脱も容易ではありません。もう少し着脱がしやすく、より“ウェアラブル”なアシストスーツを作ることができないか。アシストスーツの小型化・軽量化を目指して、補助事業による開発が始まりました。

「取組内容」

◆空気で動く人工筋肉

当社は“エアチャック”（空気圧で動作する把持装置）のバイオニアメーカーであり、空気を動力とする技術に強みがあります。そのため開発にあたっては、空気圧で人工筋肉を動かして動作をサポートする“空気圧駆動人工筋肉”に着目しました。人工筋肉は色々な方式がありますが、比較的用に近い“マッキベン型アクチュエータ”を採用することにしました。

マッキベン型アクチュエータとは、ゴムチューブのまわりに格子状に組まれた組紐をかぶせた構造で、空気を入れることでチューブが膨らみ、組紐が外側に向かって押されることで縮む動作をするものです。

マッキベン型アクチュエータは、以前から実用化されているものの、主要構成素材がゴムと紐で柔らかいので、

素材としてはけして強くありません。工場などで使用するには耐久性に欠けるため、工業製品ではあまり使われてこなかった技術です。しかしウェアラブルなアシストスーツにするには“柔らかさ”が欠かせません。また、365日 24 時間の稼働保証も求められる工業製品と異なり、人が使用するにはそこまで高度な耐久性は求められません。マッキベン型アクチュエータは、まさしくアシストスーツにぴったりの構造でした。

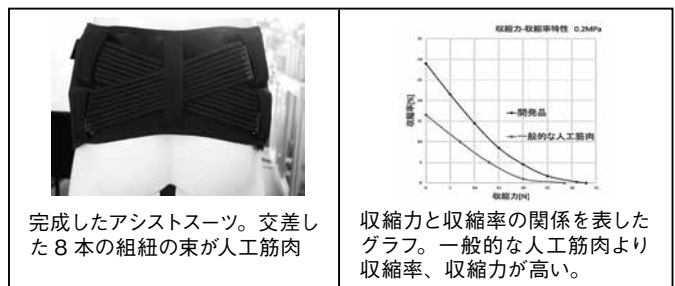
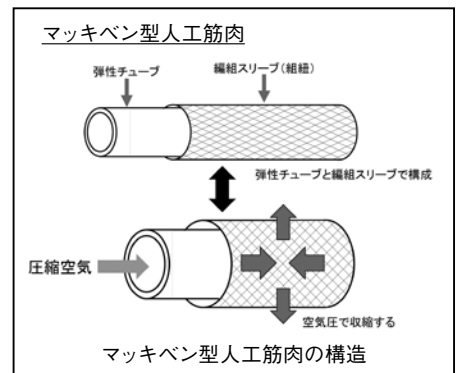
◆トライアンドエラーの開発作業

実際の開発作業は試行錯誤の連続でした。まずマッキベン型アクチュエータに入れるチューブ製作から難航しました。小型化するには使用するチューブを細くする必要があります。しかしゴムなど従来素材のチューブでは、細くすると元に戻ろうとする復元力の抵抗により出力効果が弱まってしまう難点があります。そこで従来の素材よりも柔らかく復元力による出力抵抗が抑えられる素材を探す必要がありました。しかし柔らかさを追求した素材で、細いチューブの成型は難易度が高く、実現できる工場がなかなか見つかりません。全国の工場を問い合わせて、ようやく埼玉で樹脂製のチューブが製作できるところを見つけました。

次にチューブの周りにかぶせる組紐の製作です。組紐は京都の名産品でもあり、公的支援機関から紹介された宇治の組紐メーカーに製作を依頼しました。試作品は、できるだけ空気を無駄なくエネルギーに変換するため、繊維同士の間隙をあけて製作しました。ところが破損率が高まるジレンマが生じたため、組み目を細かくして隙間を詰め、最適な繊維間隙の間隙サイズを探りました。

また、人工筋肉を複数本束ねる際に、組立を簡易にする為一本の人工筋肉を折り返したところ、折り返し部分のチューブの中がくっついて詰まってしまうということもありました。折り返しをやめ、短いチューブを束ねることに加えて、チューブの端にパイプを挿入することで張り付いて詰まる事を解消しました。

このように理論上で分かっていたことと実際に製作して起こる不具合とのギャップに悩みながらも、一つずつ課題を解決し、トライアンドエラーで試作品の製作を重ねました。最終的に腰をサポートするウェアラブルなアシストスーツが完成しました。



「成果と今後の展開」

◆腰助（ようすけ）くんの発売

アシストスーツは令和元年より「腰助（ようすけ）くん」という商品名で製品化して販売しています。コルセットに似ていますが、コルセットはお腹が締め付けられてしまうのに対し、「腰助くん」は骨盤から後ろの腰の部分のみを支えてくれるので、お腹が苦しくありません。また直立姿勢を支えてくれるので、腰の負担が減るだけでなく装着時に姿勢を正す効果もあります。

現在は当社の営業社員が直接販売するほか、商社経由やオンラインショップなどで販売しています。当初想定していた介護での利用は思っていたより少なく、電車の整備工場や土木系事務所など想定外のところから反応がありました。

まだまだ販路開拓の途上のため、マーケティング部門と協働で、改良を加えながら販売戦略を練っています。その一つにデザイン性の改善があります。今は組紐も含めて黒一色のシンプルなデザインですが、組紐は本来カラフルなものです。黒だけでなく多様な配色で、デザイン性を高めることを検討しています。

また、将来的には全身のアシストスーツ開発を目指しています。腰だけでなく膝や肩などいろいろな部位のサポーターをつないで、全身をサポートするウェアラブルなアシストスーツです。そのためには新たな人工筋肉の開発や動力源の自動化が課題になります。

またロボットへの応用も考えられます。人工筋肉は柔らかいため、人にぶつかってもけがをさせる恐れが低いです。そのため人と一緒に過ごすロボットなどへの応用を検討しています。

◆人々の生活に直接役立つ製品を

当社の主力製品は工場向けの製造装置が中心ですが、それだけでなく社員が元気になるような面白い製品、人々の日常生活に直接役立つ製品を生み出していこうとする企業風土があります。「腰助くん」はまさにそういった風土から生まれました。「腰助くん」に続く新製品として、CO₂濃度を測定し、室内換気の目安を知らせる「CO₂ れんら君」があります。コロナ禍のニーズから生まれた製品で、ヒット商品になりました。これからも当社は様々な製品を通じて人々の生活の向上をはかり社会の発展に貢献していきます。



2022 年版白書では、新型コロナウイルス感染症の流行や原油・原材料価格の高騰等の外部環境に直面する中小企業・小規模事業者の動向、中小企業・小規模事業者のそれぞれが自己変革に向けて、新たな挑戦を行うために必要な取組について、企業事例を交えながら分析がなされました。

第1部では、新型コロナウイルス感染症の流行や原油・原材料価格の高騰等の外部環境の下で、業況や倒産・資金繰り、雇用環境を始めとする中小企業・小規模事業者の動向について、第2部では、小規模事業者が感染症の流行後に取り組んだ事業見直しの取組や、地域課題解決に向けた取組について分析し、さらに、中小企業・小規模事業者における共通基盤として、デジタル化や取引適正化、伴走支援に関する分析がなされています。

本号では、第1部の第4節から第7節について、図を交えてご紹介いたします。

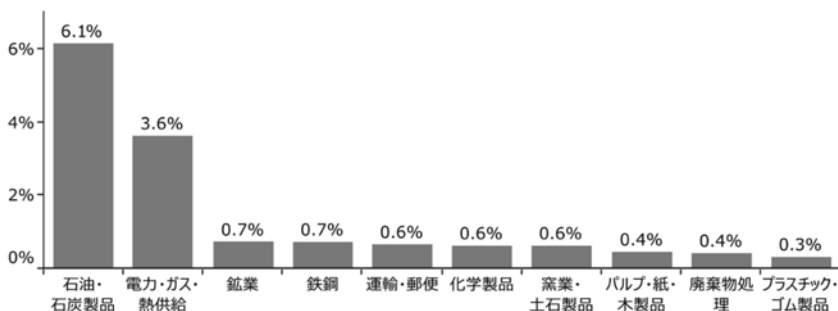
第1部 令和3年度(2021年度)の中小企業・小規模事業者の動向

●中小企業・小規模事業者の動向

第4節 原油・原材料価格の高騰

資源価格の高騰が続けば、資源を材料として使用する業種から影響が生じることが考えられる。産業関連表を用いて、原油・石炭・天然ガス部門の輸入価格が10%上昇した場合に、各部門の産出(販売)価格が何%上昇するか試算を行った。これを見ると、石油・石炭製品部門では6.1%、電力・ガス・熱供給部門では3.6%、と、原油・石炭・天然ガスの投入が多い部門において産出価格が特に上昇する。また、鉄鋼部門では0.7%、運輸・郵便部門では0.6%となっているが、石油・石炭製品の価格上昇に伴って、間接的な費用が増加することで産出価格の上昇につながっている。

原油等の輸入価格が1割上昇した場合の産出価格の上昇率(上位10部門)



資料：総務省「平成27年(2015年)産業関連表」を基に中小企業庁作成。

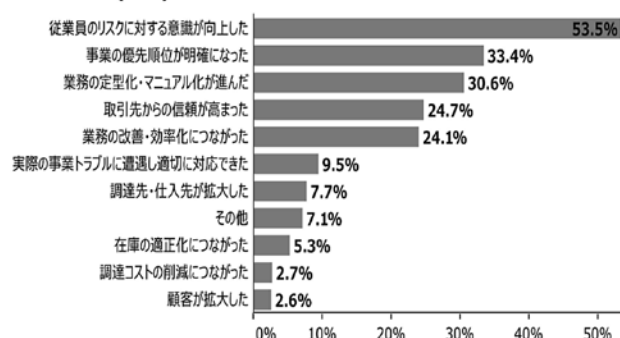
- (注) 1. 石炭・石油・天然ガス業の輸入価格が10%上昇した場合の各部門の産出価格の変化率を計算したもの。価格上昇による輸入コストの増加分は全て価格転嫁されると仮定している。
2. ここでの部門は、産業関連表の基本表における37部門となっている。

第5節 事業継続計画(BCP)の取組

近年も大雨、地震などの自然災害や感染症流行など、中小企業に大きな影響を与える事象が相次いで発生している。こうした事象は、順調に事業活動を行っていたとしても、不測の事態から事業の継続が困難になることがある。第5節では、不測の事態に対して、事業を継続していくための取組について分析している。

BCPを「策定している」と回答した企業が感じている効果を示したものであるが、「従業員のリスクに対する意識が向上した」という回答が半数以上存在するほか、「事業の優先順位が明確」や「業務の定型化・マニュアル化」「業務の改善・効率化」など、日頃の業務改善にも効果が表れていることが見て取れる。また「取引先からの信頼」といったように、自社の価値向上にもつながっていることが示唆される。

事業継続計画(BCP)を策定したことによる効果(中小企業)



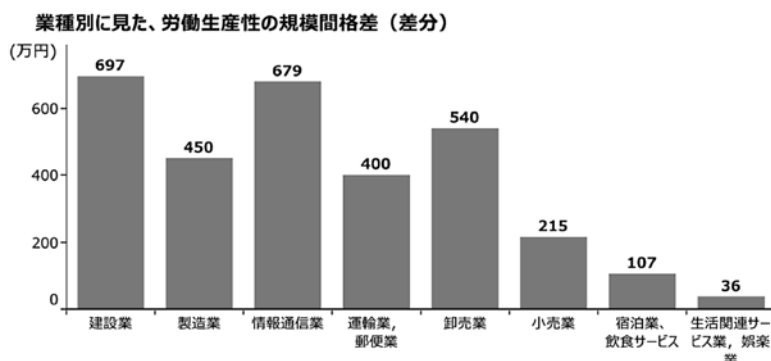
資料：(株)帝国データバンク「事業継続計画(BCP)に対する企業の意識調査」(2021年5月)

- (注) 1. 事業継続計画(BCP)を「策定している」を回答した企業に対して聞いたもの。
2. 複数回答のため、合計しても100%にならない。

第6節 労働生産性と分配

将来的に人口減少が見込まれる中、我が国経済の更なる成長のためには、企業全体の99.7%を占める中小企業の労働生産性を高めることが重要である。第6節では、中小企業・小規模事業者の労働生産性について現状を分析している。

大企業と中小企業の労働生産性の差分を用いて、労働生産性の規模間格差を業種別に示したものである。これを見ると、「建設業」や「情報通信業」、「卸売業」では大企業と中小企業の労働生産性の格差が大きいことが分かる。一方で、「小売業」や「宿泊業・飲食サービス業」、「生活関連サービス業・娯楽業」では、大企業も含め業種全体での労働生産性が低いこともあり、企業規模間の格差は比較的小さい。



資料：財務省

（注）数値は、大企業と中小企業の労働生産性（中央値）の差分を示している。

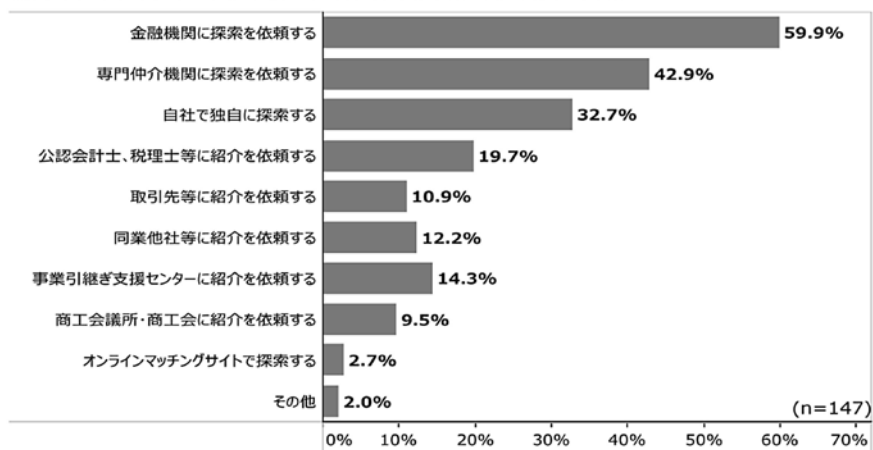
第7節 経営資源の有効活用

我が国の高齢化の進展に伴い、経営者の高齢化も進む中で中小企業の事業承継は社会的な課題として認識されている。我が国経済が持続的に成長するためには、中小企業がこれまで培ってきた価値ある経営資源を次世代に承継していくことが重要である。

第7節では、休廃業・解散や経営者の高齢化の状況も踏まえつつ、事業承継やM&Aを通じた経営資源の有効活用について分析している。

売り手としてのM&A実施意向のある企業の相手先企業の探し方については、金融機関や専門仲介機関に依頼する企業の割合が相対的に高いことが分かる。また、買い手としての意向がある企業と比較すると、「事業引継ぎ支援センター」や「商工会議所・商工会」に紹介を依頼する割合が相対的に高く、身近な公的機関に相談するケースも多い様子が見て取れる。

売り手としてのM&A実施意向のある企業の相手先企業の探し方



資料：(株)東京商工リサーチ中小企業の財務・経営及び事業承継に関するアンケート（2020年11月）

（注）1. M&A実施意向について、「売り手として意向あり」と回答した者を集計している。
2. 複数回答のため、合計しても100%にならない。

2022年版「小規模企業白書」の全文は、中小企業庁のホームページでご覧になれます。

<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2022/PDF/shokibo.html>



アートを育てる、アートで育てる ～京都駅東エリアへの京都芸大の移転～



講師 京都市立芸術大学 学長 赤松 玉女 氏

社会に数々のインパクトを残した 20 世紀の画家ピカソは、時代、地域を超えて広く受け入れられ特別な存在として認知されている。ピカソが生み出した手法や新しいスタイルが、後に続く時代の表現の可能性を広げた。

アートは、言葉や理論でなく感覚に訴えるものを個々の技術で生み出すものである。それが時代を先駆ける価値観となり、その価値観が未来の当たり前となるのである。過去や現在を観察し、次の時代を想像し、未来を創造していくことがアートの神髄といえる。

STEM 教育とは科学 (Science)・技術 (Technology)・工学 (Engineering)・数学 (Mathematics) の頭文字からとった言葉であり、IT 社会とグローバル社会に適応した国際競争力を持った人材を生み出すとする教育システムである。現在は、これに Arts (芸術、教養) を加えた STEAM 教育が重要とされている。理系分野の教育は 1 つの答えを導くために収束的思考となる。そこにアートの分野の拡散的思考を加えることで柔軟な発想力や対応力が育ちイノベーションを起こすのに有効と言われるのである。表現したり鑑賞したりする芸術分野では、一人ひとり違う作品を作ったり、違う感想を持ったりと、人と違うことが尊重される。失敗を恐れず、独創性を育て感性を伸ばす教育となる。

京都市立芸術大学は令和 5 年のキャンパス移転を機に、大学と地域社会、および芸術内・外の異なる領域間に創造的な関係性を生み出すことをコンセプトに、新しい取り組みを始めたいと思っている。

「① 芸術であること：伝統を引き継ぎ、かつそれを問い直しながら、常に新しい価値観を社会に提示していくこと」、「② 大学であること：自由で独創的な研究、本校の特色である横断的教育を通して人と人、人と自然の新しい繋がりを提示し、実践していくこと」、「③ 地域にあること：多様な文化的背景を持った人々と共存し、活性化し合いながら、新しい歴史と創造的な地域社会を作っていくこと」を京都市立芸術大学が果たすべき 3 つの役割と考えている。

この 3 つの役割を果たすためにも、以下のテラス (TERRACE) 構想を掲げ、芸術で多様な人材を育て、社会に貢献していきたい。

T - TORELANCE [寛容]

E - ENGINE [火床]

R - RING [連携・環]

R - RARE [稀]

A - ALTERNATIVE [対案]

C - CROSSROAD [交差点]

E - EXTRAORDINARY [とんでもない]

真に許容力があり、しなやかで強い大学

多様な往来を活発にする大学

伝統を引き継ぎつつ、新しい価値観につなぐ大学

類い稀な発想力、想像力を育てる大学

あたりまえとは違う視点や考え方が提示できる大学

壁や垣根がなくて多様な人々が往来できる大学

浮いたところに軸足を置いて自由を保持する大学



第67回通常総会講演会 (令和4年6月23日開催)

中央会NEWS

～2022年4月全ての企業にパワハラ防止措置が義務化！～

中小企業の経営者・管理者等のためのハラスメントの内容と防止対策・措置の解説セミナーを開催

本会では、中小企業基本法の公布・施行日である7月20日(水)に京都経済センターで中小企業と弁護士との相互がアクセスしやすい環境を整備することを目的として、京都弁護士会、京都弁護士協同組合及び、日本弁護士連合会との共催で、京都弁護士会 弁護士 上辻 直章(かみつじ なおあき)氏を招き、法律セミナーを開催しました。これには、ZOOM 参加者を含め、組合、企業の役職員及び管理者等の約40名が参加しました。

本法律セミナーでは、パワーハラスメントをはじめとする様々なハラスメントについて、過去の判例を元に類型を踏まえ、どのような場合にハラスメントにあたるのか等について具体的に解説するとともに、ハラスメント防止のために経営者・管理者等が講ずべき対策・措置のポイント等を聴講者に分かりやすく解説いただきました。

(法律セミナーの概要)

パワハラ防止法(労働施策総合推進法)は 2020 年 6 月 1 日に施行され、この際に対象となったのは大企業でしたが、2022 年 4 月 1 日からは中小企業も義務化の対象となりました。

遵守しないことに対する具体的な罰則は設けられていないものの、対策を講じない場合は後々に損害賠償責任を問われるトラブルに見舞われるケースもあります。

職場の様々なハラスメントは、働く人が能力を十分に発揮することの妨げになるほか、職場秩序の乱れや貴重な人材の損失につながり、また、企業の社会的評価にも悪影響を与えかねない大きな問題であり、全ての事業者は必要な防止措置を講じる必要があります。

職場におけるパワーハラスメントの定義は、厚生労働省によって下記の3つの条件がすべて揃った場合と定義されています。

・優越的な関係を背景とした言動 ・業務上必要かつ相当な範囲を超えた言動 ・労働者の就業環境が害されるもの

これには、正社員、契約社員、派遣社員、アルバイト・パートなど雇用形態に関係なく、同じ職場で働く全ての人を対象となります。

なお、事業主が雇用管理上で講ずべき措置の内容としては、次のものが挙げられます。

(1) 事業主の方針の明確化及びその周知・啓発

(2) 相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備

(3) 職場におけるハラスメントへの事後の迅速かつ適切な対応

(4) プライバシー保護、不利益取扱いの禁止等

(5) ハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための措置

この雇用管理上で講ずべき措置の内容は、箇条書きにすれば軽微な対応で済む印象を受けるかもしれませんが、職場におけるハラスメントの内容や方針を明確にし、相談窓口を定め、行為者については厳正に対処するための内容を就業規則等に規定し、労働者に周知・啓発する等の対応が必要になり、事業者は短期間で容易に対応できるものではありません。

今回のような法改正やリスク管理等に関する対応は、弁護士等の法律の専門家に身近に相談しながら進めることが大切です。

本セミナー終了後には、「無料法律相談会」を実施し、事前申込のあった事業者が抱えている問題や課題等について個別相談する機会を設け、弁護士より個別に法的アドバイスを受ける機会を提供しました。



講師：京都弁護士会
弁護士 上辻直章 氏



セミナー風景

(中小企業庁：2022 年度「中小企業の日」「中小企業魅力発信月間」関連イベント一覧) <https://www.chusho.meti.go.jp/soudan/day/2022event.pdf?0715>

■経営環境に不安材料山積、先行き不安感拭えず

	業界景況 天気図	概 況
全 体	5月 → 6月  	前月に続き、人の動きは活発になっており旅行需要を中心に観光関連産業では明るい話題が聞こえた。しかしながら、原油・原材料価格・電気料金の高騰、部品の調達難、苦慮する価格転嫁、物価上昇による消費マインドの低下等、経営環境に不安材料が山積している状況は変わらず、先行き不安感は拭えない。
製造業	繊維工業  	染色整理業では、依然として、振袖以外のフォーマルをはじめ一般呉服の引合いは低迷している。さらに染料や外注加工費等の製造コスト上昇で経営を一層圧迫しており、先行き不安な状況である。繊維業では、生糸価格の高値状態に変化はなく、価格転嫁が進まないなか収益状況は一段と悪化しているものと推測される。
	出版・印刷  	製本業・印刷物加工業では、資材の価格が上がり続けているものの、製本単価の値上げ交渉につながらず苦慮している。
	鉄鋼・金属  	経済活動の再開やデジタル化など設備投資は活況な様相だが、ウクライナ情勢や中国のロックダウンなどの影響による部品調達難が阻害要因となっており、メーカー各社も半製品の在庫増しが生じているようだ。
	一般機械等  	既存顧客からの受注は好調であるが、長引くコロナ禍による営業活動の制限を背景に新規顧客・新規市場の開拓は停滞した状況となっており注力が急がれる。材料費の高騰、部材の調達難は依然継続しており経営・生産活動を大きく圧迫している。
	その他製造業  	木材・木製品製造業では、昨年からの国産材の価格上昇は、ここにきて落ち着きを見せているが、輸入材の価格は海外情勢、円安、環境保護等の様々な要因で上昇すると見られている。
非製造業	卸 売  	化学製品卸売業では、国際情勢も悪くなっており、景気の回復は見られない。仕入価格も上昇が続いており、一部染料・薬品の確保が難しくなっている。繊維・衣服等卸売業では、新型コロナウイルスによる制限が緩和され、市場の消費が活発化し売上・仕入共に二桁増となった。一方、為替の急激な円安やウクライナ危機に伴う原料値上げの影響が急速に広まっており、先行きの不透明感が続いている。
	小 売  	自動車小売業では、前年同月と比較すると新車登録台数、中古車登録台数ともに減少している。中古車流通市場のタマ不足、相場高騰が続いている。食肉小売業では、荷造包装費の高騰、冷蔵庫などを維持するための電気料金の高騰により、今後益々厳しくなると思われる。
	商店街  	6月に入って商店街の人は多くもなく、少なくもなうの状態である。4月から続くものの値上がりラッシュは6月も続いており、消費者の財布の紐は堅いようだ。
	サービス  	旅館・ホテル業では、今月も引き続き修学旅行は好調で、京都市内でも自主研修の修学旅行生グループをよく見かけるようだ。コロナ禍以前と同じとまでは言えないが、一時的には戻っているようにも思える。修学旅行を主たる客層として営業している旅館・ホテルの稼働率はどこも高いようだ。
	建 設  	依然として、資材高騰により仕事確保の競争が激しい状況が続いている。合板の品不足も続いており、また、各材料の相場価格も高い水準である。この結果、利益の捻出に苦労している。
	運 輸  	タクシー事業において、インバウンドの動きはまだまだであるが、ようやく人の動きが出てきた。しかしながら、乗務員不足は顕著であり、事業者としての売上はコロナ禍前の8割がマックスである。乗務員不足や働き方改革による労働時間の見直しなど、売上をする機会が減少している。

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 くもり 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	--	--	--	---

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

icl

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

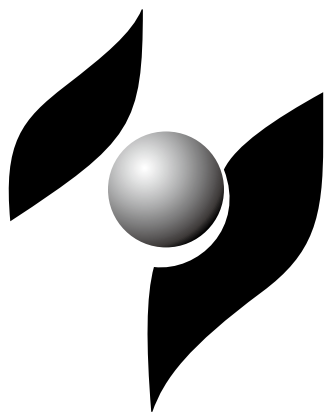
URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9時~18時（土・日・祝日は休業）



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせて好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

◆◆◆ 新加入会員紹介 (令和4年7月加入) ◆◆◆

※掲載につきましては、掲載のご承諾を頂いた会員及びその内容を掲載しております。

一般会員
会 員 名 広小路事業協同組合
所 在 地 京都府福知山市字中ノ100番地の5
代 表 者 代表理事 人見 茂

KCインフォメーション 配信登録募集中!

京都府中央会では、行政からの補助金や
支援施策情報をはじめ本会や関係機関等から
のイベント情報等について、最新のホット
なニュースを電子メールにより配信していま
す。組合員企業への情報提供にもご活用頂
ける内容ですので、ぜひご登録下さい!



なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します!

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

8/2022 令和4年8月10日発行 通巻908号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

